

京都市外国籍市民施策懇話会 ニュースレター No.12

編集／発行：京都市外国籍市民施策懇話会事務局（京都市総務局国際化推進室）

2002 (平成14) 年度第4回会議開催

<日時> 2003 (平成15) 年3月12日 (水) 午後2時から5時まで

<場所> 京都市国際交流会館

京都市内には、民族学校やインターナショナルスクール等の外国人学校が、7校あります。これらの学校は、学校教育法上は「各種学校」と位置付けられ、国からの支援はなく、自治体からの援助も私立学校と比べて極めて低額となっています。また、国立大学をはじめ一部の公立大学、私立大学でも受験資格が認められていません。

また、民族学校等に通学する児童・生徒に対する嫌がらせや差別事象も生じており、こうした行為は決して許されません。

こうした問題について、これまでも当懇話会において審議してきましたが、まだまだ十分な審議ができていません。今回は、現場を知ることが重要であるという当懇話会の方針に基づき、事前に委員が市内の外国人学校を視察し、その報告をもとに、京都市の取組と併せて審議しました。

●外国籍児童・生徒の国籍別在籍状況

(平成14年5月1日現在)

	かんこく ちょうせん 韓国・朝鮮	ちゅうごく 中国	アメリカ	フィリピン	イラン	その他	けい 計
しょうがっこう 小学校	1,011	130	12	8	4	21	1,186
ちゅうがっこう 中学校	651	81	3	4	1	9	749
けい 計	1,662	211	15	12	5	30	1,935

※その他12カ国（ペルー、ブラジル、バングラデシュ、イギリス、インドネシア、オランダ、ロシア、ナイジェリア、フランス、カナダ、モンゴル、ジャマイカ）は5人未満

きょう いく もん だい たん どう い いん ほか すう めい い いん つぎ かく がっ こう し さつ
教育問題担当委員と他の数名の委員が、次の各学校を視察しました。

きょう と し りつかつらざかしやう がっ こう ねん せい か ていきやういく がっ きやう
■ 京都市立桂坂小学校 【5・6年生の家庭教育学級】

ねん せい じ どう ほ こ しゃ たいしやう どう こん わ かい い いん し どう こく さい えん
※5,6年生児童とその保護者を対象に,当懇話会委員が指導する「こども国際クラブ」のチャング演
奏の後,仲尾座長の「韓国・朝鮮と日本の文化をたずねる」と題した講義がありました。

きょう と かん こく ちやう こう どう がっ こう こう ない じゅ ぎやう
■ 京都韓国中・高等学校 【校内・授業】

きょう と ちやう せん だい に しよ きやう がっ こう こう ない じゅ ぎやう
■ 京都朝鮮第二初級学校 【校内・授業】

きょう と かい じョナル スクールの かい じョナル スクールの かい じョナル スクールの
■ 京都インターナショナルスクール 【校内・授業】

きょう と し りつ らく し しょう がっ こう ねん せい せい かつ か じゅ ぎやう
■ 京都市立楽只小学校 【1,2年生の「生活科」授業】

きょう と ちやう せん だい さん しよ きやう がっ こう ねん せい むか りやう こく でん どう てき ゆう く もち せい と
※京都朝鮮第三初級学校の1,2年生を迎え,両国の伝統的な遊具を用い,生徒たちが
つか かた おし あ まな こう りやう かい
それぞれ使い方を教え合いながら学ぶ交流会がありました。

こく さい
【こども国際クラブ】

しょう がっ こう ねん せい たいしやう かつ どう じ かん ほう か こ じっ し へい せい ねん ど
小学校4～6年生を対象に,クラブ活動の時間や放課後に実施されている。平成9年度から
えい こ じっ し とこな えい こ けん のぞ がい こく こと ば ぶん か
は「きょうと英語フロンティア・キッズ」が実施されたのに伴い,英語圏を除く外国の言葉や文化,
しゅう かん ぶん き かい じっ し
習慣などに触れる機会として実施されている。

おも かつ どう ない よう
主な活動内容

- がい こく うた あそ あい さつ つう こと ば した
①外国の歌や遊び,挨拶などを通じて言葉に親しむ。
がい こく りやう り つく かた まな
②外国の料理の作り方を学ぶ。
がい こく にちじョうせい かつ ぶん か まな
③外国の日常生活や文化について学ぶ。

こう し きやう と ざいしゅう りやう がく せい た がい こく じん
● 講師／京都在住の留学生その他の外国人

こく せき しゅうしん ち ちやう こく にん かん こく ちやう せん にん たい わん にん ふたり ふたり
＜国籍(出身地)＞ 中国16人,韓国・朝鮮14人,台湾3人,ベトナム2人,インドネシア2人,
ふたり ふたり ふたり ふたり ふたり ふたり
マリ2人,ミャンマー2人,エジプト1人,ガーナ1人,スリランカ1人,
ひとり ふたり ふたり ふたり ふたり
ドイツ1人,ネパール1人,バングラデシュ1人,ブラジル1人,
ひとり ふたり ふたり ふたり へい せい ねん ど
フランス1人,ペルー1人,ロシア1人(平成14年度)

そう こう てき がく しゅう じ かん こく さい り かい きやう いく
【総合的な学習の時間における国際理解教育】

しょう がっ こう ねん せい ちやう がっ こう ねん せい へい せい ねん ど ぜん がく ねん たいしやう おこな そう こう てき
小学校3年生から中学校3年生(平成15年度から全学年)を対象に行われている「総合的
な学習の時間」において,市内小学校179校,中学校78校(平成14年度)で実施されている。

おも かつ どう ない よう
主な活動内容

- がい こく ぶん か せい かつ し に ほん かん が とり ぐみ
①外国の文化や生活を知り,日本とのかかわりを考える取組
がい こく せい かつ しら たが くに しょう かい こう りやう とり ぐみ
②外国の生活を調べ,お互いの国を紹介し,交流する取組
かい がい かん こう きやく えい こ とり ぐみ
③海外からの観光客に英語でインタビューする取組
がい こく かつ こう かい が さく ぶん こう りやう て がみ こう かん とり ぐみ
④外国の学校と絵画作品の交流や手紙・メール交換をする取組

各委員からの報告

- 約8割の外国人児童・生徒が公立の学校に在籍している。こうした状況のもとで京都市教育委員会は、「京都市立学校外国人教育方針」を作成し、取組を進めているが、教職員、特に管理職が意識を持っているのか、また、その取組体制はどのようになっているか。また、「方針」が出されてから10年経つが、その後の変化にどのように対応しているか関心がある。



- 外国人学校は、学校教育法にいう1条校ではなく、また、どの学校も学校運営が厳しいため、高い学費の負担を父兄に強いている状況がある。
- 外国人学校の卒業生は、国立大学をはじめ一部の公立・私立大学の受験資格がない。外国人の子どもが教育を受ける権利を保障する体制を整えるべきである。
- 市立小学校で「こども国際クラブ」の講師をしているが、世界には様々な文化がある中で、例え一つの国のことであってもしっかりと教育することで、子どもには全世界に広がった視野を養えると感じている。
- 市立小学校と朝鮮初級学校との交流授業を視察し、子ども同士がうまくコミュニケーションを図りながら、互いに双方の文化を仲良く学ぶ姿に接することができた。子どもの純真な心が問題解決に繋がると期待できるので、こうした取組は意味があると感じた。
- 子どもたちの国際理解教育にかかわった経験から、学校で実施している国際理解はどの学校も歌や踊り、料理といった文化の入口だけに終始しがちである。子どもたちの理解をより深められるよう、学齢に合わせた工夫を凝らした取組が必要である。
- 外国の文化を子どもに教えることは必要だが、何のために教えるのかはっきりした認識を教師が持つことが重要である。国際理解教育が、日本人児童・生徒に対する教育になっている。教室の中には、在日の子どももいる。外国人児童・生徒のことを考えているのか、また、どのような配慮がされているのか心配である。
- 市立学校での国際理解教育の実態は、学校によって様々である。熱心に取り組まれている学校もあるが、必ずしもそうでない学校もある。こうした学校の取組姿勢の違いが管理職の認識に左右されるものであってはならない。そういう意味で、管理職への外国人教育の研修を一層充実させるべきである。

※本会議では、時間の関係で課題に挙がっていた議題を全て議論できず、「日本語指導の取組」と「外国人学校について」については、次回会議で話し合うことになりました。

2002 (平成14) 年度の報告を提出しました。

4月25日(金),懇話会を代表して仲尾座長が、京都市長に提出する「2002(平成14)年度報告」を高木壽一副市長に手渡しました。

2002(平成14)年度に開催された4回の審議内容を報告するとともに、今期審議をした「医療問題」と「教育問題」

について、京都市が取り組むべき課題等について提言を行いました。



※報告書をご希望の方は事務局までご連絡ください。報告の内容について、京都市国際化推進室ホームページに掲載しております。

● 事務局からのお知らせ ●

会議は誰でも傍聴することができます。会議に関するご意見、ご感想がありましたら事務局までお知らせください。

2003(平成15)年度第1回会議を以下のとおり開催します。

<日時> 2003(平成15)年6月3日(火) 午前9時30分から

<場所> 京都市国際交流会館 「第1・2会議室」

<議題> 「新定住外国人児童への取組について、外国人学校について」
「地域での新定住外国籍市民の暮らしについて」

懇話会ニュースレターのバックナンバーをご希望の方は、下記までお問い合わせください。

京都市外国籍市民施策懇話会事務局

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

京都市総務局国際化推進室

TEL075-222-3072 FAX075-222-3055

ホームページ: <http://www.city.kyoto.jp/somu/kokusai/>

Eメール: kokusai@city.kyoto.jp